

あいち森と緑づくり 環境活動・学習推進事業 (鳥川ホタルの里の山歩きイベント) の概要

1 実施団体の概要

鳥川ホタル保存会

【代表者】会長 今泉 清

【所在地】岡崎市鳥川町字岩塚田 30

【構成員】65名

【活動実績】

昭和60年4月：「延命水」の環境保全活動を開始

平成6年5月：鳥川ホタル保存会を結成し、清掃活動・湧水整備を実施

平成10年4月：鳥川パトロール隊を結成し、水質調査を実施

平成20年6月：「平成の名水百選」に認定

2 事業目的

自然に親しみ、水や緑の大切さを実感することにより環境保全意識の啓発と高揚を図る。

3 事業内容

同団体では、名水の水源である山々や湧水群を巡りながら、森林の大切さを体感するとともに、その再生の必要性を理解してもらうため、山歩きコースの整備を進めており、現在17kmに至っている。

その中心となる企画として、鳥川地区内の山々や湧水群を数コースに分かれて巡るイベントを実施する。

4 平成23年度予算

420,000円

(内訳)

あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金：370,000円

自己負担金：50,000円

主な使途

- ・休憩施設の整備
- ・横断幕、配布マップの作成

5 交付金交付に至る経緯

時期	内容
3月1日～31日	平成23年度事業の募集
4月22日	県から事業の採択を通知
～5月10日	県へ交付金申請書を提出
6月1日	交付金の交付決定を申請者へ通知
6月8日	交付金の交付先決定を県政記者クラブで発表
11月3日	鳥川ホテルの里の山歩きイベント 交付金に係る中間検査を実施(環境部水地盤環境課)
11月15日	完了報告書提出

6 活動状況



あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業費について

1 事業概要

(1) 目的

市町村、NPO等を対象に企画提案型の交付金事業として、森と緑の保全活動や、森と緑を社会全体で支える機運を醸成する環境学習を交付金で支援することで、その取組の一層の進展を図るとともに、森と緑づくりへの参加と理解が県民の間に広がっていくことを目的とする。

(2) 事業交付金概要

ア 事業交付金

① 交付対象事業

- ・ 森林や里山林の荒廃、都市の緑の喪失の改善に向けた、NPO等の自発的な取組の支援
- ・ 森林、里山林や都市の緑の機能についての理解や関心を深める環境学習の取組の支援

② 交付対象団体

市町村、NPO、ボランティア団体、農協、漁協、森林組合、自治会、私立学校等

③ 交付対象経費

報償費（外部講師等への謝礼等）、旅費（講師旅費等）、需用費（消耗品、燃料、用具・器具の購入費等）、食糧費（昼食・飲物代）、役務費（通信運搬費、保険料等）、使用料及び賃借料（車両、会場、機材等の借り上げ料等）等

④ 交付率及び上限

10/10以内、1,000千円/団体(前年度からの継続実施団体は800千円/団体)

⑤ 事業採択

企画・提案を公募し、応募のあった事業計画書に基づき県が決定。

イ 事務経費

- ・ 交付金の適正執行（審査、交付決定、中間・完了検査）
- ・ 事業の広報（リーフレット作成、配布）研修生受入

(3) 現在の状況・実績（平成23年度）

応募件数：97団体（100事業）

交付件数：92団体（95事業）

交付対象事業の詳細

区分	名称	事業内容の例
環境 保全 活動	① 森・緑の育成活動事業	間伐・除伐・下草刈り、植樹、森林バイオマス（薪炭、堆肥など）の利用、野生動植物の保護及びその生息生育空間の保全、技術指導・指導者養成等
	② 森・緑の育成活動の取組立ち上げ事業	里山整備計画作成、保全活動協定締結 等
環境 学習	③ 水と緑の恵み体感事業	水源の緑を訪ねる現地見学や生活体験を通して水と緑の恵みを学ぶエコツアー 等
	④ 森林文化の体験・学習事業	森林保全等で活動している河川上流域の NPO 等が培ってきた文化等を生かした学習メニューに基づく環境学習講座 等
	⑤ 森林生態系保全の学習事業	体験型環境学習（森林作業体験、間伐材の利活用、自然観察会、工作教室など）、森林生態系の保全に関する講座 等
緑の 教室	⑥ 太陽・自然の恵み学習事業	緑のカーテンなど植物（緑化）の生育実習と環境学習講座の実施 等
独自 提案	⑦ 独自提案による環境保全活動・環境学習事業	①～⑥に該当しない、創意工夫を凝らした独自の生物多様性に関連した環境保全活動・環境学習事業